

平成31年度 第1回 平塚市バリアフリー推進協議会 議事録

日時：平成31年4月23日（火）14時～14時50分

場所：平塚市役所 本館6階 619会議室

議題

- (1) 平成30年度事業実績及び平成31年度事業予定について【資料1】
- (2) その他

出席者

所 属	役 職	氏 名	
国土交通省 関東運輸局 神奈川運輸支局	首席運輸企画 専門官	三橋 裕	(欠席)
国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所 交通対策課	課長	青木 雅人	
平塚警察署 交通第一課	課長	石塚 功	
神奈川県 平塚土木事務所 工務部 道路維持課	課長	浅野 雄一	
平塚市老人クラブ連合会		福岡 光夫	
平塚市障がい者団体連合会		前田 美智子	
平塚市自治会連絡協議会		原田 頼信	
平塚市民生委員児童委員協議会		森山 昭夫	
平塚商工会議所	常議員	勝田 道文	(欠席)
平塚市商店街連合会	会長	常盤 卓嗣	(欠席)
平塚市社会福祉協議会	常務理事 兼事務局長	梶山 剛生	
神奈川県立 平塚盲学校		鈴木 剛	
平塚市バリアフリー基本構想 策定時の公募委員		遠藤 和子	(欠席)
		山上 徳行	

東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社 総務部 企画室	副課長	仲手川 仁志	
神奈川中央交通株式会社 運輸計画部 計画課	課長	露木 輝久	
神奈川中央交通西株式会社 平塚営業所	所長	細谷 敏行	
一般社団法人神奈川県タクシー協会 相模支部平塚地区会	事務局長	河原 貴治	
平塚市 まちづくり政策部	交通政策担当 部長	田代 卓也	
平塚市 道路管理課	課長	渋谷 直樹	
平塚市 道路整備課	課長	武井 敬	
平塚市 みどり公園・水辺課	課長	青木 繁	(代理)藤満 雅幸
平塚市 総合公園課	課長	小嶋 賢司	

【事務局】

所 属	氏 名
平塚市 交通政策課	市川 誠
	曾我 生郎
	石上 晃

(1) 平成30年度事業実績及び平成31年度事業予定について【資料1】

【資料1】を用いて、事業ごとに補足説明等を行いながら、質問や意見交換。

公共交通特定事業

➤ 鉄道事業

【構成員】

の定期的なバリアフリー点検は、法令で定められているとおり、エレベーター、エスカレーターの点検を、平成30年度に、月1回、年12回実施した。平成31年度も同じように法令点検を遵守していきたい。

のバリアフリーサービスの勉強会について、平塚駅では、平成30年度は11回実施した。平成31年度は、月1回、年12回を予定している。

のサービス介助士の資格取得の推進は、平成30年度に、平塚駅で新たに5名が取得した。平成31年度は、異動や転勤等もあることから、取得されていない転入者に対して資格取得をお願いする。

➤ バス事業

【構成員】

昨年度末の2月、3月に、ノンステップバスの導入に対する生活交通改善事業計画の書面協議を行い、皆様にご承認いただけたこと、この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

バス事業の公共交通特定事業について、大きく3つあり、実績と今年度の事業予定について、ご報告させていただく。

のノンステップバスの導入について、昨年度の実績は、12両の導入、累計77両に対して、実績は、12両の導入、累計77両ということで、目標を達成している。今年度は、新たに6両をノンステップバス化して、累計83両とする予定である。

の利用環境の向上は、平塚市と協議をしているが、残念ながら1箇所もできていない状況である。今年度も引き続き、平塚市と検討を進めていく。

の社員教育の実施は、実績では、毎月1回、年12回を実施している。今年度については、引き続き、月1回ベースで、年12回を計画している。

➤ タクシー事業

【構成員】

のUDタクシーの導入について、全体で21台の事業量であり、昨年度の実績は、トヨタのジャパントクシーを合計5台導入した。平成31年度の実績は、平塚地区会の事業者8社において、各社1台ずつ、合計8台を導入する予定である。また、導入の際には、生活交通改善事業計画の書面協議へのご協力をお願いしたい。

の情報共有、各社の連携は、平塚地区会の8社が集まって、毎月1回会議を行い、各社の連携をとっている。

の乗務員教育は、月1回、各社で乗務員教育を義務付けて実施している。

【座長】

公共交通特定事業に関して、何か意見・質問があれば発言をお願いしたい。

(意見なし)

道路特定事業

【構成員】

平成30年度の実績について、特定経路番号6番の駅前大通り線、12番の東海道本通り線、15番の浅間町3号線(美術館の前の通り)、18番の須賀久領平塚中学校線(湘南モータースクール前の通り)、19番の三島神社後谷線(オリンピックの西側の通り)、20番の追分7号線(総合公園の南側の通り)について、6、12、15、20番は、巻き込み部分の改修を実施した。18番は、誘導ブロックの設置を全延長565mのうち西側の125mを実施し、19番は、全延長630mの誘導ブロックの設置を実施した。

今年度の予定は、7番の駅前通り線と14番の浅間町南原線(郵便局の前の通り)の巻き

込み部分の改修を予定している。なお、生活関連経路の市道部分は 15 路線を位置付けていて、まちかど広場の部分など大規模改修を行う部分は着手ができていないが、それ以外の箇所については、今年度で 14 路線が完了する予定である。

また、来年度は、18 番の須賀久領平塚中学校線（湘南モータースクール前の通り）の誘導ブロック設置の残り部分を実施していく予定であり、予算確保に努めてまいりたい。

【構成員】

6 番の駅前大通り線の誘導ブロックの改修は、平成 30 年度に完了した。20 番の追分 7 号線（総合公園の南側の通り）は、樹木の根の隆起により通行に支障があり、平成 30 年度に植樹柵の改修を 1 箇所実施し、今年度も引き続き悪い箇所から改修する予定である。

また、平成 30 年度第 2 回の協議会の時に、浅間町南原線の郵便局前から横浜ゴム前までの北側舗装が悪いというお話があったことから、平成 30 年度中に、誘導ブロックの一部破損や周辺との段差について補修が完了している。横浜ゴム前のバス停前から、西側 50 m の区間の舗装の打ち換えについては、今年度上半期に予定している。

【座長】

道路特定事業に関して、何か意見・質問があれば発言をお願いしたい。

【構成員】

横浜ゴム前の T 字路から南の方へ向かって崇善小学校の西側の通り（海岸南中線）の誘導ブロックは、いつ頃つながるのか。

【構成員】

こちらの通りは、今のバリアフリー基本構想の生活関連経路には含まれていない。線路から市民プラザの前までは、生活関連経路に入っているが、それより北側は入っていない状況である。今後、バリアフリー基本構想の見直しや事業の見直しの際に、検討していく。

【構成員】

崇善公民館や市民活動センターから福祉会館に行く際に、誘導ブロックがないので、平塚駅に戻ってからバスで福祉会館に行ったことがあった。

【構成員】

今後、検討させていただく。

都市公園特定事業

【構成員】

総合公園において、平成 30 年度は、9 月 20 日の駐車場の有料化に伴い、駐車場の改修事業、出入口の改善等を実施した。

トイレの改善については、昨年度のうちに設計を行い、7箇所のうち、南側4箇所について、今年度、改修工事を行い、リニューアルする予定である。現在は、ふれあい動物園に隣接するトイレと競技場の南側にあるトイレの改修工事に着手している。これらが完成次第、東側にある野外ステージの南側にあるトイレの建て替えと、テニスコート近くにあるトイレの改修、親子で入れるトイレをふれあい動物園の近くに1つ建設する予定である。

【構成員】

湘南海岸公園では、平成30年度の実績として、出入口の改善ということで、出入口にあった駐車場の案内看板が車いすの方の通行の支障となっていたため、出入りを容易にするため、看板の移設を行った。平成31年度は、トイレの出入口付近のインターロッキングの段差解消を行う予定であったが、昨年度の看板移設に合わせて段差解消の対応が完了している。

【座長】

都市公園特定事業に関して、何か意見・質問があれば発言をお願いしたい。

【構成員】

総合公園のトイレの改修について、オストメイト対応となっているか。

【構成員】

改修する4箇所のトイレのうち、野外ステージ南側のトイレは、建て替えをする際に、オストメイトの設置を考えている。

交通安全特定事業

【座長】

交通安全特定事業について、補足があれば説明をお願いしたい。

【構成員】

交通安全施設の点検・補修について、ご要望のあった郵便局前交差点のエスコートゾーンの設置について、横断部3箇所を実施したことを報告する。

平成31年度も、各交差点を点検して、予算のあることではあるが、危険箇所については、速やかに設置する考えでいるので、ご協力をお願いしたい。

【座長】

交通安全特定事業に関して、何か意見・質問があれば発言をお願いしたい。

【構成員】

エスコートゾーンの対応について、大変助かっている。

郵便局の方から市役所へよく移動するが、誘導ブロックのあるところを真っすぐ歩くこと

ができるので本当に助かっている。県内でたくさん設置するというのは難しいと思われるが、是非今後もお願ひしたい。線路南側の変則の交差点にもエスコートゾーンがあると助かるのでお願ひしたい。

その他の事業

【事務局】

「歩行者の安全対策」、生活関連経路における自転車走行環境整備の事業計画について、今年度も引き続き、自転車通行帯の整備を実施するが、平塚市バリアフリー基本構想の生活関連経路が含まれていないため、事業予定はなしである。

次に、「心のバリアフリー」について、の「心のバリアフリーについてのチラシの発行」を、例年どおり年1回実施した。参考資料に、心のバリアフリーのチラシを添付している。

続いて、「生活関連施設等のバリアフリー情報の発信」については、わくわくマップに、適宜、各施設のバリアフリー情報の更新をする。また、「バリアフリーマップの作成」については、前回の協議会の意見のとおり、色合いや大きさを検討するとともに、点字の翻訳団体の方にも相談しているところであり、案の作成はこれからである。案が固まり次第、協議会で提示させていただきたい。

【座長】

その他の事業に関して、何か意見・質問があれば発言をお願ひしたい。

【構成員】

平塚駅南口を出て右側の郵便局のある方に、障がい者のバスの乗降場があり、平塚養護学校や他の施設の利用者が朝と夕方に利用している。朝の通学時間等でリフトバスの利用者が乗降りしているとき、その乗降場の付近の駐車場の利用者からクラクションを鳴らされている状況である。関係者から、危険なので何とかならないかということをお願ひをしたという話があったが、どのようになっているか。

【事務局】

かなり前から、「平塚駅南口の狭いロータリーの中で、路線バスや送り迎えの一般車と同じ場所で、養護学校の生徒さんや障がい者施設の送迎の方々が乗降しているが、コインパーキングができたことで、さらに車の出入りが増えて状況が悪化しており、市として対応してほしい」というご要望をいただいている。この要望に対する意見交換の場や文書による回答では、「コインパーキングの運営会社に要望内容をお伝えして、『駐車場内への啓発掲示や、出入り口への止まれ表示を大きくしていただきたい』等の申し入れを市からさせていただいたが、民地内の話で運営会社に任されていることであり、あくまでも“お願ひベース”である旨と、要望者から直接申し入れていただくことも有効である、と回答をさせていただいている。現状の限られたスペースを、利用者全員が譲り合って使っていただくためには、“心のバリアフリー”を推進していくしかない、と考えている。

【構成員】

乗降場の場所を他のところにつくることはできないか。

【事務局】

(繰り返しになるが)現状の南口ロータリーは、限られたスペースの中で、路線バスの乗降、スクールバスの乗降、タクシーの乗降、さらに一般車の乗降となるので、その中で専用の乗降場を整備することは難しい状況である。

【座長】

全体を通して、何かあれば発言をお願いしたい。

【構成員】

地下道のところにトイレがあったと思うが、最近トイレではなくなって、倉庫となっている。時々、利用をされていて、駅前には公衆トイレがあるが、地下道のトイレは使いやすかったため、何とかならないか。

【構成員】

地下道のトイレの撤去については、トイレやポンプ施設が古かったこと、場所も暗かったこと、利用者がそれほど多くなかったことによる。また、北口の東側にトイレが新しくできたことも理由としてある。

【構成員】

そこまで一人で行くことができないということと、駅ビルのラスカの店内を一人で行くことが難しい。

【構成員】

地下施設にあるトイレであるため、匂いの問題による苦情もあった。

【構成員】

一人歩きをしている障がい者の方にとっては、デパートの中を歩いていくというのが難しいということがあった。

【座長】

そのような環境、状況の中で、今回、撤去に至ったということでご理解をお願いしたい。

【構成員】

平塚市のバリアフリー基本構想が後2年ということであるが、その後はどのようになるか。

【事務局】

バリアフリーの取組は引き続き行うものと考えている。国の目標年次が2020年度ということで、平塚市のバリアフリー基本構想の目標年次も2020年度としているが、バリアフリーの取組に終わりはないものと考えており、続けていかなければならないものと考えている。国におけるバリアフリーの取組も2020年度で終わるものではなく、今後、事業期間の延伸や目標値の上方修正などの情報が出てくると思われるので、情報収集をしながら、協議会の場でもお話をさせていただき、必要に応じて計画の改訂や期間の見直し等をさせていただきたい。

【構成員】

是非、お願いしたい。この経路だけで生活しているわけではないので伸ばすことと、建物のバリアフリーをしてもらいたい。できるだけ伸ばすように進めてもらいたい。

【構成員】

グレーチングの幅が狭いと広いものとあるが、何か基準はあるか。

【構成員】

基本は、標準タイプとして広いものを使っている。ただし、人がよく通るところや立ち止まるところは、部分的に細いものを使っている。また、杖を使われる方もいられるので、例えば、横断歩道やバス停の付近など、広めだと危険な箇所には細めのものを使っている。

【構成員】

車いすで通っているときに、グレーチングの広い箇所では、キャストが引っ掛かってしまうことがある。

【構成員】

本来、水を入れ込むところであるので、広いものとしている。狭いとゴミが溜まりやすいということがある。

【構成員】

また、自転車通行帯で、青い矢羽を車道に敷いているところがあるが、そこについても、自転車の車輪が落ちないように、細いものに取り換えているところもある。

(2) その他

【事務局】

先ほどのタクシー事業でお話がありました、国の補助金申請をする際に、生活交通改善事業計画の書面協議をさせていただく場合には、事務局から書類を郵送させていただくので、ご協力をお願いしたい。

次回の本協議会の開催は、平成31年10月23日(水)を予定している。会議室は304となる。9月の第1週頃に開催通知を送付するので、日程の調整と出席者のご報告をお願いしたい。

以 上